

2017年9月29日(金)

# 未来への扉



高等特別支援学校 支援部 第100号

## 会食で学んだこと

3学年 学年支援部 Y. H

いつも元気でにぎやかな22期生たちも、いつの間にか卒業の日まで半年を切り、これまでの“生徒”の立場から“社会人”へ、いかに脱皮していくかが、これからの課題となります。

そこで3学年では、社会に出てからも通用するマナーを身に付け、会社でも人間関係をうまく築けるようにとの願いを込め、遠足の昼食時間に、先輩・後輩役を意識した焼き肉食べ放題（オーダーバイキング）体験という試みをしました。

まず、事前学習で焼き肉のマナーや先輩との会食で気を付けるべきことをグループで話し合い、発表しあいました。さらに、教師がロールプレイングで、会社の先輩役、自分勝手な社員役や気の利かない後輩役などの役割を演じ、より具体的に望ましい振る舞いや、良くない態度に気づくことができる機会を持ちました。生徒からは、最初は

「肉をよく焼く」

「焦がさない」

「残さない」

など、衛生面やマナーについての意見が多かったのですが、ロールプレイングを見てからは、

「後輩が進んで肉を焼いた方が良い」

「追加の注文は後輩がして、先輩の希望も聞く」

など、役割にも意識が向くようになりました。

これらの意見をもとに、遠足のしおりに次のような1ページを加え、特に今回学んでほしい後輩の役割を皆で確認してから遠足に出かけました。

### グループでの焼肉食べ放題のマナー

- |                                     |               |
|-------------------------------------|---------------|
| (1) 上司・先輩に先に入ってもらい、先に座ってもらう。        | 先輩が先。         |
| (2) 上司・先輩に飲み物・ご飯の注文を聞き、入れる。         | 先輩が先。         |
| (3) 肉を焼く、ご飯・飲み物のお代わりは後輩がする。         | 後輩が動く。        |
| (4) われ先に、自分だけ、好きなものだけを食べない。         | 恥ずかしい。        |
| (5) 食べ残さない。食べられる分ずつ注文する。            | 残すと失礼。        |
| (6) 食べるペースに合わせて焼く。                  | 早すぎるとこげる。冷める。 |
| (7) 生肉はトングで、焼けた肉はおはしでとる。            | 食中毒の危険。       |
| (8) 生肉と焼けた肉をくっつけない。                 | 食中毒の危険。       |
| (9) 肉を重ねて山盛りで焼かない。                  | 生焼け、食中毒の危険。   |
| (10) 肉は完全に加熱して食べる。                  | 生焼け、食中毒の危険。   |
| (11) 肉をこがさない。                       | こがすと失礼。       |
| (12) 一度取った肉を網の上に戻さない。               | 汚い。           |
| (13) 追加注文は上司・先輩の希望を聞き、食べられる分だけ注文する。 |               |
| (14) アイスはデザート。最後においしくいただく。          | 先輩の注文を聞く。     |

当日は事前に決まっていた4人ごとのグループで席に着き、先輩、後輩役を確認してから会食がはじまりました。早速、あちらこちらで、後輩から先輩のグラスへジュースやお茶を注ぐ姿が見られました。いつもはため口でしゃべる友達にも「どのお肉焼きましょうか？」と後輩になりきってしゃべったり、先輩のお茶碗にご飯をよそいに行ったり、せっせと肉を焼いて先輩に勧めたり…。予想以上に後輩の動きが良く、自分の食べる間もあまりないくらいの忙しさでしたが、役を演じることを楽しんでくれていました。店員さんも、本物の先輩後輩関係だとすっかり信じておられ、同じ学年と聞いていたのになぜ？と質問を受けたほどです。やがて時間の半分が過ぎ、役割交代になりました。

後半の後輩役の生徒も、それまでのんびりしていたところから急に忙しくなりましたが、先輩の希望を聞いてデザートを取りに行ったり、ラストオーダーの希望を取

りまとめてくれたりと、役目を果たそうと頑張りました。

事後学習では、今回の会食で気づいたこととして、「心配りが大事と思った」「自分から積極的に動く」「マナーを守る。自分勝手な行動をしない。」「楽しく食べるけど、上司や先輩のグラスなどにはしっかり注意する」「くつろぎすぎてもダメだなと思った」「社会の場では、こんななんだと思った。緊張した」などの意見があり、多くの生徒が何かを感じ取ってくれたようでした。

この22期生の取り組みが、保護者の皆さまのお子様へのかかわりに何らかの形で役に立てばと思い紹介させていただきました。



食事のマナーは時代とともに多様化していきます。この学校も、いつの頃からか、まず“テーブルマナー”が3年生の卒業前に行われるようになり、“バイキング”が流行り始めると2年生の修学旅行に取り入れられるようになりました。

この3年生の“焼肉のオーダーバイキング”もここ数年でよく目にするようになりました。卒業して社会人になると、会社の人とこのように会食する機会もあるでしょう。後輩として周囲に気を配りながら食べる、ということは周囲の先輩方を大切に思っているという気持ちの表れになります。良い勉強になりましたね♪